

新型コロナウイルス感染予防対策チェックシート

※下記内容を実施し、確認後口にしをご記入ください。専用終了時、累計専用人数（主催者+参加者）も記入の上、ご提出ください。

専用開始・イベント準備時

- 代表者を含む全てのイベント運営スタッフ（以降「主催者」）は、入館時に手指消毒を行った。
- 主催者の体調（発熱、咳・咽頭痛等の症状がないこと）を確認した。
- 主催者に、濃厚接触者と判断され（専用当日現在において）県等から自宅待機要請を受けた者がいないことを確認した。
- 主催者に、特定警戒都道府県、感染拡大注意都道府県及び海外から愛媛県に戻り（又は入り）14日以上経過していない者がいないことを確認した。
- 主催者はマスクを着用し、対人距離（最低1m）を保ち設営等の準備作業を行った。
- 可能な限り2方向の窓を開けた状態、又は30分に1回（数分間程度）以上2方向の窓を全開にして換気を行いながら、設営等の準備作業を行った。
- 使用備品だけでなく、机・椅子・ドアノブ等、間接的に接触する可能性があるものは消毒した。
- 参加者同士が対人距離（最低1m）を確保できる会場設営（レイアウト）を、出入口からの動線にも配慮した上で行った。
- 参加者向け注意事項を記載したポスター等を用意し、開催における注意事項の周知を行った。

イベント開催中

- 参加者に入退館時の手指消毒を徹底させた。
- 参加者の体調（発熱、咳・咽頭痛等の症状がないこと）を確認した。
- 参加者に、濃厚接触者と判断され（専用当日現在において）県等から自宅待機要請を受けた者がいないことを確認した。
- 参加者に、特定警戒都道府県、感染拡大注意都道府県及び海外から愛媛県に戻り（又は入り）14日以上経過していない者がいないことを確認した。
- 参加者がマスクを着用し、対人距離（最低1m）を保っていることを確認した。
- えひめコロナお知らせネット（LINE）を活用し（LINE非対応者には個別に連絡先を確認し）、又は個別に参加者の連絡先を確認し、感染発生時の参加者への確実な連絡体制を整えた。
- 可能な限り2方向の窓を開けた状態、又は30分に1回（数分間程度）以上2方向の窓を全開にして換気を行いながら、イベント等を行った。
- 同時専用人数（主催者と参加者の合計）が10名前後になるよう人数制限を行った。
- 主催者が説明等により対面にて発言する場合は、参加者との距離を十分確保、又はアクリル板やビニールカーテンを設置する等の対策を講じた。

専用終了・撤収作業時

- 飲食を伴うイベントは行わなかった。
- 主催者はマスクを着用し、対人距離（最低1m）を保ち撤収作業等を行った。
- 可能な限り2方向の窓を開けた状態、又は30分に1回（数分間程度）以上2方向の窓を全開にして換気を行いながら、撤収作業等を行った。
- 使用備品だけでなく、机・椅子・ドアノブ等、間接的に接触した可能性があるものは消毒した。
- 主催者が個別に確認した参加者の連絡先（個人情報）の取り扱いについては、主催者の責任において一定期間（2週間程度）適切に管理し、適切に処理する。
- 感染が発生した場合は行政機関等による調査に協力する。

累計専用人数（専用時間全体を通しての専用人数）をご記入ください。※制限の対象となる同時専用人数ではありません

	幼児 (小学生未満)	小学生	中・高生	20代	30～50代	高齢者
男						
女						

記入日： 年 月 日、記入者氏名（専用者氏名）：